

I類

論文問題

令和6年度施行 特別区職員 I類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注意

- 1 論文の課題は2題あり、このうち1題を選択してください。
- 2 論文は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間20分です。
- 4 字数は1,000字以上1,500字程度です。
- 5 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 6 問題を切り取ることは固く禁じます。
- 7 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

論文課題

2題中1題を選択すること。

1 デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会のために、自治体におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）が推進されています。

こうした中で、特別区においては、専門人材の体制整備やデジタルを活用した区民サービスの更なる向上などの課題が存在しています。

このような状況を踏まえ、地方行政のデジタル化について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

2 我が国では、いじめ防止対策推進法の施行以降、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校での積極的な認知などによるいじめの早期発見・早期対応が進められてきましたが、不登校などの「重大事態」は増加し、深刻ないじめはあとを絶たない状況です。

いじめといじめによる不登校の解消のために、関係機関と連携し、児童・生徒の声にもしっかりと耳を傾けながら必要な支援を行うことが重要です。

このような状況を踏まえ、いじめといじめによる不登校対策について、特別区職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

※選択した課題の番号を、解答用紙の
課題番号欄に、必ず記入すること。